

2026年度

# 「数 学」

試験時間 100 分

配点 150 点

**【過去問題に関する追記】**

「答え」のみ記入する解答と、「途中式・考え方」を記入する解答がある。

【1】 以下の各問いで、空欄にあてはまる数を答えよ。

(1)  $x-y=1+\sqrt{3}$ ,  $y-z=1-\sqrt{3}$  のとき,  $z-x=$   であり

$$x^2+y^2+z^2-xy-yz-zx=$$

である。

(2)  $a$  を正の定数とするとき、放物線

$$y=ax^2-4ax+6a-3$$

が、異なる 2 点 A, B で  $x$  軸と交わり、かつ 2 点 A, B の  $x$  座標がともに正であるための必要十分条件は

$$\text{ウ} < a < \text{エ}$$

であり、このとき、線分 AB の長さの 2 乗は

$$AB^2 = \frac{\text{オ}}{a} - \text{カ}$$

と表される。

(3)  $\cos 15^\circ =$   である。

また、 $\tan \theta = \frac{1}{2}$  のとき  $\sin 4\theta =$   である。

(4) 式  $\log_3 2x + \log_3 y = 2 \log_9 (4x + y - 1)$  ……①

について考える。各対数の真数が正である条件を満たす  $(x, y)$  を座標平面上に表すと、第 1 象限において

直線  $y =$    $x +$

より上側の部分（ただし、境界を除く）である。

$x, y$  が整数であるとき、①を満たす  $x, y$  の値は

$$x = \text{サ}, y = \text{シ}$$

である。

- (5) X, Y の 2 人が繰り返しじゃんけんをして, 階段を次のルールで上ることにする.

**ルール** 始め 2 人とも 0 段目にいるとする. じゃんけんをするごとに, 勝った人は 2 段上り, 負けた人はその位置に留まる. あいこのときは, 2 人とも 1 段上る. 少なくとも 1 人が 4 段目以上に到達したところでじゃんけんを終了する.

2 回目のじゃんけんの結果, 2 人とも 2 段目にいる確率は **ス** である. また 3 回目のじゃんけんが行われ, その結果, X だけが 4 段目以上に到達する確率は **セ** である.

【2】 四面体 OABC において

$$OA = \sqrt{2}, \quad OB = 2\sqrt{2}, \quad AC = 3$$

である. また,  $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ ,  $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ ,  $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$  とすると, これらの内積について

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = -2, \quad \vec{b} \cdot \vec{c} = 4, \quad \vec{c} \cdot \vec{a} = -\frac{3}{2}$$

が成り立つ. このとき, 以下の各問いに答えよ.

- (1)  $|\vec{b} - \vec{a}|$  を求めよ.
- (2)  $\triangle OAB$  の面積を求めよ.
- (3) 辺 BC の中点を M とするとき,  $|\overrightarrow{OM}|$  を求めよ.

以下の設問については, 答えを導いた過程がわかるように, 途中式と考  
え方も記入せよ.

- (4) 頂点 A から平面 OBC に対して引いた垂線と, 平面 OBC との交点を  
H とする. 直線 OH と直線 BC の交点を N とする.  $\overrightarrow{ON}$  を  $\vec{b}$ ,  $\vec{c}$  の  
式で表せ.
- (5)  $0 < p < 1$  を満たす変数  $p$  に対して, 辺 OA を  $p : (1-p)$  に内分する  
点を P とする. また, 辺 OB を  $2 : 1$  に内分する点を D として, 線  
分 AD と BP の交点を Q とする.  $\overrightarrow{OR} = p(3-2p)\overrightarrow{OC}$  とおくと,  $\overrightarrow{OQ} \cdot \overrightarrow{OR}$   
の最大値を求めよ.

【3】 以下の各問いに答えよ.

(1) 複素数  $z = \left\{ \frac{(\sqrt{3} + i)(1 - i)}{2\sqrt{2}} \right\}^{12}$  を計算せよ. ただし,  $i$  は虚数単位である.

(2) 楕円  $x^2 + 2y^2 = 2$  において, 点  $\left(1, \frac{\sqrt{2}}{2}\right)$  における接線の方程式を求めよ.

(3) 曲線  $y = \log(1 - x^2)$   $\left(0 \leq x \leq \frac{1}{2}\right)$  の長さを求めよ.

以下の設問については, 答えを導いた過程がわかるように, 途中式と考え方も記入せよ.

(4) 媒介変数  $\theta$  を用いて

$$\begin{cases} x = \sqrt{3}(1 + \cos \theta) \sin \theta \\ y = \sqrt{3}(1 + \cos \theta) \cos \theta \end{cases} \quad (0 \leq \theta \leq \pi)$$

で表される曲線を  $C$  とするとき, 以下の各問いに答えよ.

①  $C$  上の点で  $y$  の最小値, およびそのときの  $x$  の値を求めよ.

②  $C$  と  $y$  軸で囲われる部分を  $y$  軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積を求めよ.

【4】 以下の各問いに答えよ.

(1) 直線  $4x+2y-15=0$  に関して円  $C: x^2+y^2-6x-8y+15=0$  と対称な円を  $C'$  とすると,  $C$  と  $C'$  は 2 点で交わる.

① 2 円  $C, C'$  の共通接線の傾きを求めよ.

② 2 円  $C, C'$  の中心間の距離を求めよ.

③ 2 円  $C, C'$  の 2 交点と原点  $O$  を通る円の方程式を求めよ.

以下の設問については, 答えを導いた過程がわかるように, 途中式と考え方も記入せよ.

(2)  $a$  が  $0 \leq a \leq 1$  を動くとき, 座標平面上で直線  $l: y=ax-a^2$  の通り得る範囲について考える.

①  $x < 0$  の範囲において直線  $l$  の通り得る範囲を不等式で表せ.

②  $x \geq 0$  において直線  $l$  の通り得る範囲を,  $x$  の値の範囲で場合分けして不等式で表せ.